

## 共 同 研 究 室

（第40巻第4号のつづき）

1991年度第8回研究会（10月25日）

▶テーマ 光ファイバ市場の形成における参入企業の類型

報告者 鄭 致福氏

▶テーマ 地域的不均等発展論の系譜と問題点

報告者 泉 俊弘氏

1991年度第9回研究会

▶テーマ 最近の英国における地域研究の一動向

報告者 奥地 正氏

本年度経済学会会員が本誌以外に発表した業績はつぎのごとくである。

浅田 和史

税制改革を考える『新編・現代の経済社会』 昭和堂 1991年4月

〔翻訳〕州税と地方税『アメリカの租税政策』 日本税務研究センター 1991年11月

稲葉 和夫

「日本企業の海外直接投資行動と国際収支」

齊藤・二宮・小川編『多部門経済モデルの実証研究』第8章所収（共著）

創文社 1992年3月

日本企業の産業別国際競争力の実証分析

——産業別マクロ計算モデルによる一考察——

国際地域研究第2号 1992年3月

岩田 勝雄

現代沖縄経済を考える 立命評論 No.93 1991年7月

地域の国際化 地域経済学研究 第2号 1991年6月

宮津市の国際化の現状とリゾート開発 京都地域研究 第7号

奥村 功

ヴィクトル・ユゴーとチオンヴィル 立命館言語文化研究 1991年7月

ユゴーの出会った日本人 You-Ka-Va 立命館言語文化研究 1991年9月

角田 修一

『生活様式の経済学——資本主義と生活様式』 青木書店 1992年4月

「家計構造と消費生活」東井・森岡編『日本経済へのアプローチ』第14章

ミネルヴァ書房 1992年3月

「経済学教育の現状と課題——専門教育のあり方と評価について」

立命館大学教育科学研究所『立命館教育科学研究』第2号 1992年3月

「経済学とフェミニズム」 『経済科学通信』No.67 1991年7月

「新しい生活様式——自立と協同——」

野澤・木下・大西編『自立と協同の経済システム』 大月書店 1991年4月

坂本 和一

『21世紀システム——資本主義の新段階』 東洋経済新報社 1991年6月

堂目 卓生

（共訳）森嶋通夫『リカドの経済学』 東洋経済新報社 1991年9月

『古典経済学の模型分析』 有斐閣 1992年1月

西口 清勝

（共著）『現代世界経済をとらえる』 東洋経済新報社 1991年10月

「東南アジア経済圏」と日本 『経済』 1991年12月

（共編）『アジア太平洋の時代と日本』 法律文化社 1992年3月

（書評）Ezra F. Vogel

The Four Little Dragons 『立命館国際地域研究』 1992年3月

日高 正好

『父のコンパス』 (株)編集工房ノア 1991年8月

平田 純一

「アジア諸国の金融制度を比較する視点——東・東南アジアを中心として」、

『ASEAN・アジア NIES の経済予測と分析（Ⅲ）——平成2年度 ELSA

報告書』樋田 満編, 21-48 アジア経済研究所 1991年

「21世紀の京都の地域経済活性化にむけて〔京都市域産業労働調査報告書〕」

京都市, 京都商工会議所, 京都市中小企業雇用対策協議会編 1991年

藤岡 惇

「現代の日米経済を考える」林堅太郎ほか編『新編・現代の経済社会』

昭和堂 1991年4月

「労働者参加型の研究運動の創造」

『仕事の発見』19号 協同総合研究所 1991年9月

「米国軍事経済のゆくえ」

『湾岸戦争を問う』経済理論学会有志 1991年9月

馬原 鉄男

部落解放運動の70年

新日本出版社 1992年2月

新版・水平運動の歴史

部落問題研究所 1992年3月

松野 周治

「昭和初期関税政策の展開—関税審議会を中心として—」

（後藤 靖編『日本帝国主義の経済政策』所収）

柏書房 1991年6月

「京都における農村経済更生運動の一事例—旧竹野郡木津村—」

（立命館大学人文科学研究所紀要第52号『戦時下の京都地域』所収） 1991年9月

松原 豊彦

（共著）『地域再構成の展望』（星埜惇・河相一成編）

中央法規出版 1991年10月

（共訳）グローバー・クストララー『アグリビジネスと契約農業』（中野一新監訳）

大月書店 1992年3月

[50問50答] どうみるどうなる世界と日本の経済

「コメの輸入自由化は必要なのか」『経済』91年4月 新日本出版社 1991年4月

## 論 説

不確実性の経済理論:

覚書と展望(1)……………鈴木 登 1… 1(1)— 27(27)

——情報化社会における基底と位相を探って——

投下労働量・労働生産性・

労働交換率の測定……………山 田 彌 1… 28(28)— 67(67)

——産業連関データによる日米経済の比較分析——

Personal Saving, Labor Forece

Participation and Social Security

Retirement Benefits in Japan ……山 田 哲 司 1… 68(68)— 90(90)

現代日本の対外経済関係分析

についての覚え書き……………岩 田 勝 雄 2… 1(147)— 27(173)

ドイツ三月革命期における

葉巻労働者の運動(下)……………山 井 敏 章 2… 28(174)— 58(204)

——生産協同組合の問題を中心に——

カナダの農産物

マーケティング・ボード……………松 原 豊 彦 2… 59(205)— 90(236)

——その現状と課題——

コンピュータ産業の形成……………坂 本 和 一 3… 1(315)— 51(365)

——世界コンピュータ産業史(Ⅰ:1950年代~60年代)——

労働と人間(Ⅰ)……………高 木 彰 3… 52(366)— 89(403)

——マルクス『経済学・哲学草稿』(1844年)の検討を中心に——

A Note on the Comparative

Advantage under Monopoly……………阿 部 顕 三 3… 90(404)— 96(410)

三月前期のプロイセンにおける

「社会問題」と社会政策

および中間層政策の展開(12)……………川 本 和 良 4… 1(437)— 43(479)

IC時代のコンピュータ産業……………坂 本 和 一 4… 44(481)— 84(520)

——世界コンピュータ産業史(Ⅱ:1960年代後半)——

## 井上・宇佐美教授の

## 国家独占資本主義論における

危機把握の方法について……………田中宏道 4… 85( 521)—118( 554)

## 現代イギリス地域政策の

段階と特質(2)……………若林洋夫 4… 119( 555)—145( 581)

## 現代世界経済と

先進資本主義諸国経済関係……………岩田勝雄 5… 1( 635)—23( 657)

LSI時代のコンピュータ産業……………坂本和一 5… 24( 658)—77( 711)

—世界コンピュータ産業史(Ⅲ:1970年代)—

## ケムニッツの労働者運動と

## ドイツ機械製造工カンパニー

(1963—67年)(上)……………山井敏章 5… 78( 712)—110( 744)

—1860年代ドイツの労働者運動と生産協同組合(2)—

## 電機産業における

競争形態の研究(その1)……………田中宏道 6… 1( 819)—28( 846)

—電機産業研究の現状—

労働と人間(Ⅱ)……………高木彰 6… 29( 847)—76( 894)

—マルクス『経済学・哲学草稿』(1844年)の検討を中心に—

## 現代イギリス地域政策の

段階と特質(3)……………若林洋夫 6… 77( 895)—109( 927)

## ケムニッツの労働者運動と

## ドイツ機械製造工カンパニー

(1863—67年)(下)……………山井敏章 6… 110( 928)—141( 959)

—1860年代ドイツの労働者運動と生産協同組合(3)—

## 研究

## 現代の「サービス諸部門」の

性格規定のための一考察……………長岡弘樹 1… 91( 91)—114( 114)

## エレクトロニクス巨大企業における

半導体事業……………肥塚浩 1… 115( 115)—137( 137)

光産業の構造と基軸製品の生成……………鄭致福 2… 91( 237)—121( 267)

—光産業形成史Ⅰ—

1980年代韓国貿易構造分析……………裴 光 雄	2…122( 268)—148( 294)
中国における	
資金循環分析手法の展望……………張 南	3… 97( 411)—121( 435)
世界半導体市場における競争・独占	
および国際価格形成……………杉 本 良 雄	4…146( 582)—171( 607)
半導体企業の研究開発体制……………肥 塚 浩	4…172( 608)—195( 631)
初期マルクスにおける論理と歴史…山 田 祥 夫	5…111( 745)—137( 771)
——貨幣把握の特殊性とかかわって——	
79～87年 I—O表による	
中国価格体系の実証分析……………李 潔	5…138( 772)—155( 789)
地域的不均等発展論の	
系譜と問題点……………泉 俊 弘	5…156( 790)—183( 817)
恐慌にいたる	
資本の諸契機について……………増 田 和 夫	6…142( 961)—164( 982)
——利潤率低下法則の内的諸能因——	
光ファイバ市場における	
日本企業の競争戦略……………鄭 致 福	6…165( 983)—185(1003)
——光産業形成史Ⅱ——	
<b>1989～1990年度経済学部プロジェクト研究報告……………</b>	<b>2…149( 295)—167( 313)</b>
<b>学位論文審査報告</b>	
中村平八『発展途上社会主義の研究』……………	1…138( 138)—146( 146)
<b>共同研究室</b>	
共同研究会……………	4…196( 632)—197( 633)
共同研究会……………	6…186(1004)—186(1004)
91年度会員業績……………	6…186(1004)—188(1006)